



給食を食べる子どもたち

より、安全性の確保及び周辺への配慮を徹底する。  
**この事業の規模、期間などから透明性の確保、市民への情報公開も重要。SPC（特定目的会社）の運営状況や財政状況に関する議会への報告について市はどのように考えるか見解を伺う。**

されている。本市でのPFI事業の先例では、PFI事業者の財務状況を把握するため、独立監査人により監査を実施し、監査結果の報告において、会社法に規定される財務書類の提出を受けている。PFI事業者の財務状況等の議会への報告については、契約の内容を確認するとともに、他団体での取り扱いも十分に勘案し、対応について慎重に検討してまいりたい。

**関連施設しようとしている給食センターの耐用年数は何年程と考えるか。**  
 学校給食センターは、調理業務を行うことから、劣化が激しい施設である。維持管理の仕方により、概ね35から40年位の耐用年数である。  
**関連企業にとつて使いやすい建物と建てることは、暗に15年間の契約終了後の再契約を既定路線と言っているのに等しいのでは。**

契約終了後の事業のあり方は、それまでの業務内容に対する評価等を行い、安定的に学校給食を提供できるよう、様々な観点から検討しなければならぬものと考ええる。  
**PFIで事業を行うか直営で行うか判断する分岐点は何か。**  
 本市の「PFI活用に関する基本指針」に基づき、PFI導入検討委員会の事前調査の結果やVFMの検証などを行い導入の適否を検討し、庁議で最終的な判断をする。分岐点については特段の定めはないが、一定の効果が望めるということを議論し判断する。

**PFIで行う理由を様々な見地から総合的にとらえているが具体的にどういうことなのか。**  
 事業計画の具体性、運営の安定性、また、事業者の参加が見込めるといような市場の安定性などの基本適性と、財政的なメリット、VFMなどの効果適性、さらには安

全な給食提供ができることなどを評価し、検討した。  
**どのくらいの前年度剰余金未計上の前年度剰余金ほどのくらいあるのか。**  
 補正予算成立後の額としては、21億8379万1千円となる。  
 今回の補正予算では、各種扶助費の追加計上をはじめとして必要な対応を図った。

契約終了後の事業のあり方は、それまでの業務内容に対する評価等を行い、安定的に学校給食を提供できるよう、様々な観点から検討しなければならぬものと考ええる。  
**PFIで事業を行うか直営で行うか判断する分岐点は何か。**  
 本市の「PFI活用に関する基本指針」に基づき、PFI導入検討委員会の事前調査の結果やVFMの検証などを行い導入の適否を検討し、庁議で最終的な判断をする。分岐点については特段の定めはないが、一定の効果が望めるということを議論し判断する。

**PFIで行う理由を様々な見地から総合的にとらえているが具体的にどういうことなのか。**  
 事業計画の具体性、運営の安定性、また、事業者の参加が見込めるといような市場の安定性などの基本適性と、財政的なメリット、VFMなどの効果適性、さらには安

**豆知識**  
**●指定管理者制度とは**  
 指定管理者制度とは、市民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図ることを目的に、公の施設の管理運営を民間企業等に委ねることを可能にした地方自治法上の制度です。  
**●PFIとは**  
 「PFI (Private Finance Initiative : プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)」とは、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に民間の資金や経営能力、技術的能力を活用することにより、効率的かつ効果的に公共サービスを提供する手法のことです。  
**●VFMとは**  
 「VFM (Value For Money : バリュース・フォー・マネー)」とは、「支払に対して、最も価値の高いサービスを供給する」という考え方のことです。

議案第109号  
**平成27年度一般会計補正予算**  
 【日本共産党】